



2・3ページ

令和6年第1回臨時会の議決結果
議会運営委員会・各常任委員会の構成
一部事務組合等議会議員の選挙結果

4ページ

市議会議員24人が決定

24人の議員で、取手市議会の新たな任期が2月15日からスタートし、同日、改選後初めての臨時会を開催しました。この臨時会では議長及び副議長の選挙を行い、投票の結果、岩澤 信議員が議長に、石井めぐみ議員が副議長に就任しました。

その他、議会運営委員会・常任委員会委員の選任、一部事務組合等議会議員の選挙などを行いました。
新しい議員の氏名や今後の抱負などをご紹介します。

※通称名の使用が許可されている議員の氏名は通称名で記載しています。



新議長

いわさわ しん
岩澤 信

年齢：51歳
会派：創和会
住所：東6-29-10
電話：72-9222



現在の取手市は、少子高齢化に伴う人口の減少や、コロナ禍以降の様々な対応、世界情勢の影響による物価等の上昇、また近年加速するデジタル技術の進化など、今まで経験のない状況下に置かれています。様々な課題を一つずつ解決し、また市民の方々の声を真摯に受け止め、未来に希望の持てる持続可能なまちづくりを推進していく必要があります。そのためには、新たな取手市議会が市政に対して、議論を深め、責任をもって議決していかなければなりません。

全国的に大きく評価されたこれまでの「議会改革」を基に、さらに市民に分かりやすく、開かれた議会を目指してまいります。

新副議長

いしい
石井 めぐみ

年齢：44歳
会派：みらい・維新・国民の会
連絡所：片町244
電話：82-6055



私たち市議会議員は、市長との二元代表制の一翼を担う立場にあります。行政と議会は車の両輪に例えられますが、議会としてさらにレベルアップし、監視体制・機能の強化を図り、常に緊張感のある関係性を構築してまいります。

人口減少・少子高齢化が進展し、市民の皆さまのニーズや地域での課題が多様化する中、議会としても持続可能なまちづくりを推進し、これからのお取手市を担う子どもたちや子育て世代が希望を持ち、誰もが安心して住み慣れたこの取手市で暮らすことができるまちの実現に向けて、さらに取り組んでいくことが求められています。引き続き、市民の皆さまから信頼される議会を目指し、精一杯頑張ってまいります。

